

美浜区支え合いのまち推進計画

第5期美浜区地域福祉計画 令和4(2022)～8(2026)年度

～海辺を楽しみ、世界とつながるまち・美浜区～

1 区の現状

(1) 少子・高齢化に関するデータ（5年毎の区内人口の推移）

15歳未満人口が減少する一方で65歳以上人口は増加しており、少子高齢化が進んでいます。

幕張西エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	2,489 (20%)	2,343 (19%)	1,845 (16%)
15～64	7,895 (64%)	7,522 (62%)	7,596 (64%)
65～74	1,290 (11%)	1,324 (11%)	1,085 (9%)
75～	592 (5%)	986 (8%)	1,338 (11%)
計	12,266	12,175	11,864

※幕張西1～6丁目、浜田1～2丁目、若葉1～2丁目

真砂エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	2,927 (12%)	2,695 (11%)	2,684 (11%)
15～64	16,778 (66%)	14,726 (59%)	14,515 (57%)
65～74	3,821 (15%)	4,404 (18%)	3,900 (15%)
75～	1,867 (7%)	2,966 (12%)	4,156 (16%)
計	25,393	24,791	25,255

※真砂1～5丁目

稲毛海岸エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	956 (15%)	1,777 (21%)	1,779 (19%)
15～64	4,007 (65%)	5,342 (62%)	6,074 (63%)
65～74	734 (12%)	832 (10%)	866 (9%)
75～	474 (8%)	685 (8%)	872 (9%)
計	6,171	8,636	9,591

※稲毛海岸1～5丁目

幸町2丁目エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	1,518 (12%)	1,053 (9%)	741 (7%)
15～64	8,626 (66%)	7,201 (62%)	6,462 (60%)
65～74	1,975 (15%)	1,862 (16%)	1,594 (15%)
75～	989 (8%)	1,588 (14%)	1,968 (18%)
計	13,108	11,704	10,765

※幸町2丁目

美浜区全体

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	22,781 (15%)	20,278 (14%)	18,394 (12%)
15～64	100,201 (67%)	92,107 (62%)	92,962 (62%)
65～74	18,670 (12%)	21,935 (15%)	19,670 (13%)
75～	8,786 (6%)	14,115 (10%)	20,025 (13%)
計	150,438	148,435	151,051

※各表のH22はH23.3月末、H27はH28.3月末R2はR3.3月末時点



打瀬エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	6,089 (26%)	5,293 (21%)	4,799 (17%)
15～64	16,358 (69%)	18,288 (72%)	20,328 (73%)
65～74	818 (3%)	1,305 (5%)	1,581 (6%)
75～	372 (2%)	640 (3%)	1,070 (4%)
計	23,637	25,526	27,778

※打瀬1～3丁目、若葉3丁目

磯辺エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	2,084 (12%)	1,699 (10%)	2,132 (11%)
15～64	11,308 (62%)	9,076 (53%)	9,805 (53%)
65～74	3,352 (18%)	4,032 (24%)	3,152 (17%)
75～	1,376 (8%)	2,336 (14%)	3,543 (19%)
計	18,120	17,143	18,632

※磯辺1～8丁目

高洲・高浜エリア

単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	5,327 (13%)	4,323 (11%)	3,620 (9%)
15～64	28,893 (68%)	24,289 (61%)	22,923 (59%)
65～74	5,570 (13%)	6,977 (18%)	6,370 (16%)
75～	2,552 (6%)	4,022 (10%)	5,844 (15%)
計	42,342	39,611	38,757

※高洲1～4丁目、高浜1～7丁目

幸町1丁目エリア

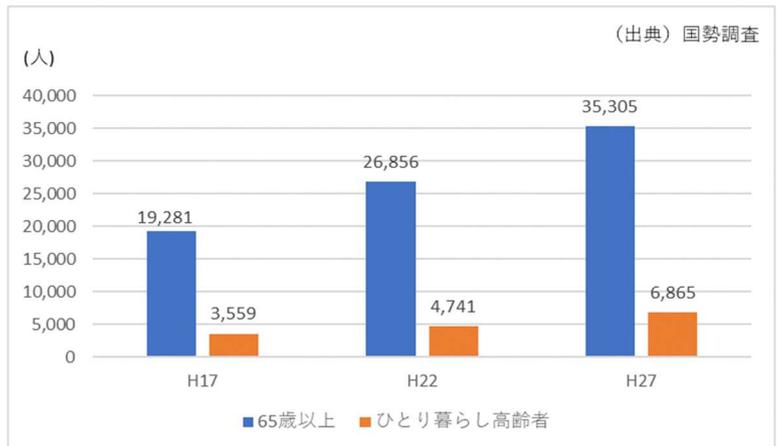
単位：人

年齢	H22	H27	R2
0～14	1,386 (15%)	1,093 (12%)	794 (9%)
15～64	6,316 (67%)	5,650 (64%)	5,259 (63%)
65～74	1,108 (12%)	1,197 (14%)	1,122 (13%)
75～	564 (6%)	891 (10%)	1,234 (15%)
計	9,374	8,831	8,409

※幸町1丁目、新港

(2) 一人暮らしの高齢者数の推移

65歳以上の高齢者が増加しており、ひとり暮らし高齢者も増加傾向にあります。



(3) 地域団体等の状況

地域には、地区部会、町内自治会、民生委員・児童委員、避難所運営委員会、地域運営委員会等、様々な団体が地域福祉活動の推進に向けて取り組んでいます。

※R2 年度末時点

主な地域団体等	美浜区全体	幕張西エリア	真砂エリア	稲毛海岸エリア	幸町2丁目エリア
地区部会数 (名称)	8	1 (幕張西地区部会)	1 (真砂地区部会)	1 (稲毛海岸地区部会)	1 (幸町2丁目地区部会)
町内自治会数 (連絡協議会地区)	166 (8)	15 (30地区)	31 (31地区)	13 (38地区)	11 (28地区)
民生委員・児童委員数 (協議会地区)	194 (10)	12 (606地区)	30 (607地区)	9 (601地区※1)	19 (602地区)
避難所運営委員会数 (指定避難所数)※2	45 (48)	3 (3)	6 (7)	4 (4)	5 (5)
地域運営委員会数	7	1	1	1	-
あんしんケアセンター (担当センター)	4	磯辺※2	真砂	高洲	幸町
主な地域団体等		打瀬エリア	磯辺エリア	高洲・高浜エリア	幸町1丁目エリア
地区部会数 (名称)		1 (打瀬地区部会)	1 (磯辺地区部会)	1 (高洲・高浜地区部会)	1 (幸町1丁目地区部会)
町内自治会数 (連絡協議会地区)		26 (47地区)	27 (33地区)	25 (29地区)	18 (36地区)
民生委員・児童委員数 (協議会地区)		22 (610地区)	31 (608地区)	57 (604/605/609地区※1)	14 (603地区)
避難所運営委員会数 (指定避難所数)※2		6 (8)※3	7 (7)	12 (12)	2 (2)
地域運営委員会数		1	1	1	1
あんしんケアセンター (担当センター)		磯辺※4	磯辺※4	高洲、磯辺※4	幸町

※1 601地区は一部高洲エリアも含む、609地区は一部稲毛海岸エリアも含む

※2 避難所運営委員会数と指定避難所数は、避難所の場所ごとにをカウントしているため、実際の数と異なる場合がある。

※3 打瀬エリアの中に、打瀬の避難所5か所のほか、若葉3丁目の避難所3か所を含む

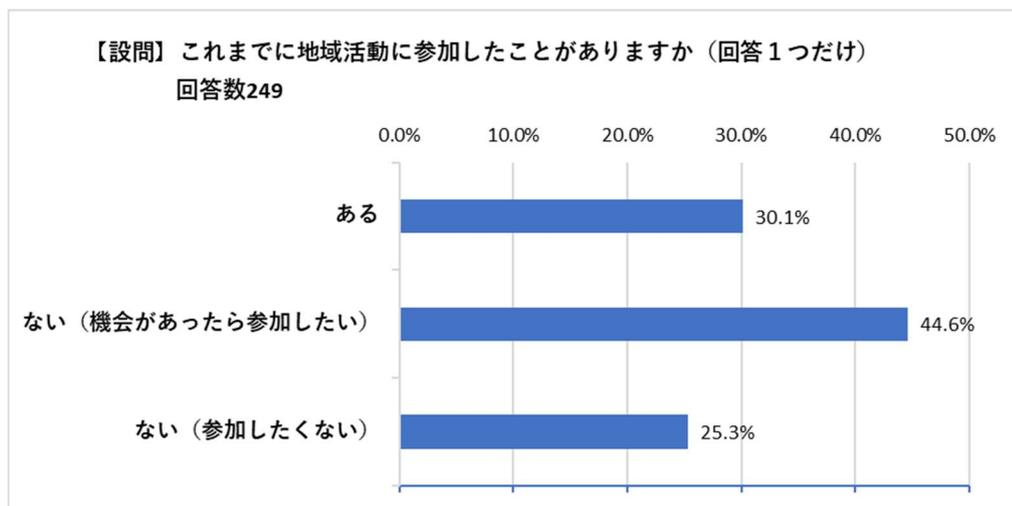
※4 あんしんケアセンター磯辺は、高洲・高浜エリアの一部、磯辺エリア、打瀬エリア、幕張西エリアを担当

(4) 区民意識に関するデータ（地域活動の参加状況）

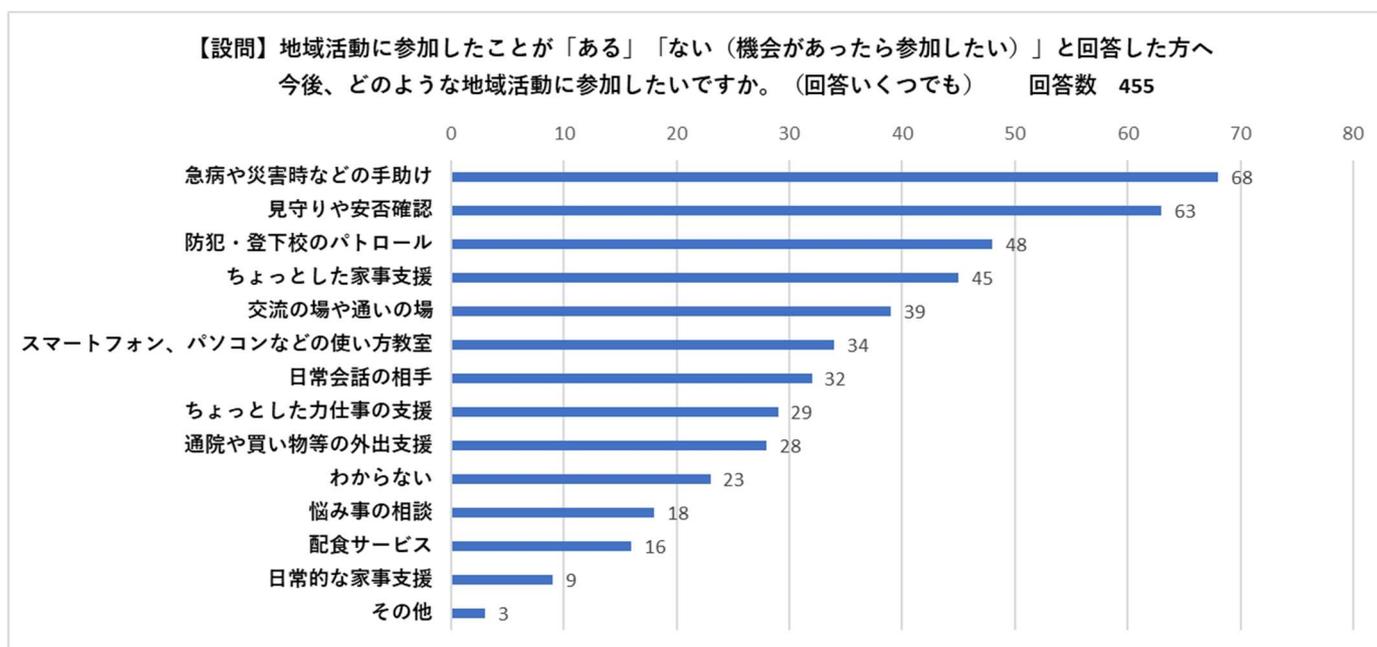
令和3年5月1日～5月10日に千葉市ホームページ上で実施した千葉市WEBアンケートにおける「地域福祉」に関する区民意識に関するデータを掲載。美浜区からは249名の回答がありました。

地域活動に参加したことが「ある」人は全体の30.1%となっています。

「ない（機会があったら参加したい）」も含めると全体の74.7%となり、地域活動への参加意識は高いことが伺えます。

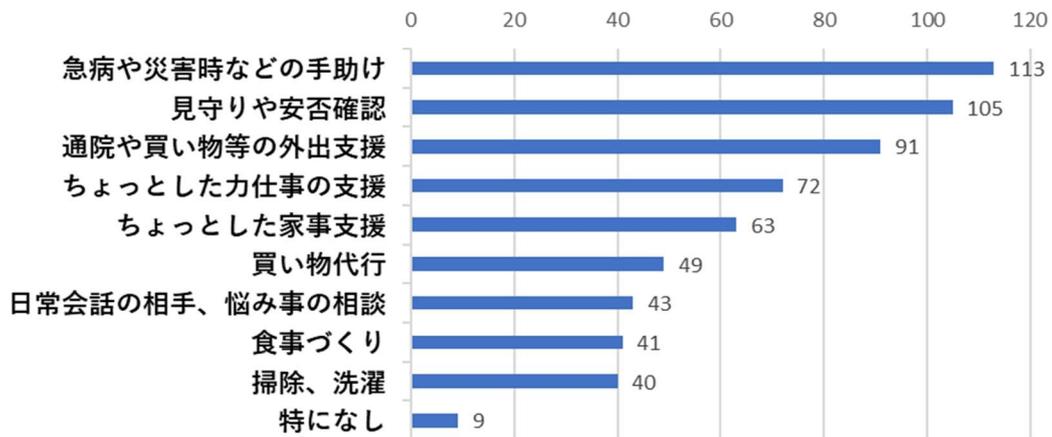


参加したい地域活動では、「急病や災害時の手助け」、「見守りや安否確認」、「防犯・登下校のパトロール」、「ちょっとした家事支援」の順となっています。



自身や家族が日常生活で不自由となったときに手助けが必要と考えている活動では、上位2つが参加したい活動と同様に、「急病や災害時の手助け」、「見守りや安否確認」となっております。そのほか外出支援やちょっとした力仕事・家事支援のニーズも見られます。

【設問】 今後、あなたやあなたの家族が高齢になったり、病気や事故などで日常生活が不自由となったときに、ご近所や地域活動をしている方々に手助けしてほしいことは何ですか。
(回答3つまで) 回答数626



(5) 社会福祉協議会 地区部会の活動

社会福祉協議会地区部会は、誰もが安心して住み慣れた地域で理解しあい、共に支えあいながら、安心していきいきと暮らせるまちづくりの一助となるような活動を推進しています。令和2年3月～令和3年3月までの期間は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で地域活動の中止を余儀なくされ、活動回数が大きく減少しています。

主な活動	活動内容	美浜区			
		H30年度	R元(H31)年度	R2年度	
1 ふれあい いきいきサロン	公共の施設や町内自治会館等を会場に、語らいの場やレクリエーションの機会を提供し、介護予防、閉じこもりの防止や地域交流・仲間づくりを行う活動	実施回数 (会場数)	521 (57)	460 (55)	77 (49)
2 ふれあい 子育てサロン	公共の施設や町内自治会館等を会場に、子育て中の親子が気軽に参加し、自由に遊んだり、おしゃべりや、情報交換をして、子育てを楽しみながら仲間づくりを行う活動	実施回数 (会場数)	72 (11)	78 (14)	22 (14)
3 ふれあい 散歩クラブ	地域の高齢者と地域住民が散歩を中心としてふれあうことで自宅に閉じこもりの状況を防ぎ、心身の健康保持や介護予防・高齢者の仲間づくりを行う活動	実施回数 (会場数)	82 (8)	76 (8)	37 (8)
4 ふれあい 食事サービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯を対象に会食会や食事の配達を通じて、温かな食事と心のふれあいを行う活動	食数 (会場数)	4,043 (15)	3,200 (15)	191 (14)

2 区の課題

(1) 新しい生活様式や災害時への対応に関すること

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、地域での活動が大幅に停滞しています。

また、近年の災害発生状況を踏まえ、災害時や緊急時での支援についても一層の取り組みが求められています。感染予防に配慮しつつ、新しい生活様式や災害時に対応した活動方法、仕組みを模索し進めていくことが必要です。

(2) 担い手に関すること

地域での見守り活動・支え合い活動へのニーズは高まっています。しかし、担い手不足の問題は解消されておりません。高齢化も進んでおり、若い世代の担い手の取り込み（発掘・養成）が必要です。また、すでに地域活動へ参加している方への持続的な支援も求められています。

(3) 地域活動に関すること

ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯の増加により、エレベーターの無い中層の集合住宅等による外出困難、買い物困難、引きこもりなどの問題から、身近な地域での支え合い活動や見守り活動を推進していく必要があります。

3 基本目標

まち みんなが主役！こころ豊かな美浜づくり

この基本目標は、美浜区の目指すべき将来像です。

(第1期計画を策定するときに掲げられたもので、今回策定した第5期計画においても引き継いでいます。)

高齢者をはじめ、児童や障害者等すべての住民が、住み慣れた場所で自分らしい生活が継続できるような地域づくりが求められています。

こころ豊かな美浜(まち)づくりを目指し、地域住民や地域の多様な主体が地域生活課題の解決のため、様々な活動に「我が事」として参画し、美浜区民一人ひとりの暮らしと生きがいとともに創っていくことが必要です。活動を通じて、地域での支え合いの輪がより一層広がるよう、各取組みを推進します。

4 3つの基本方針

美浜区の目指すべき将来像である基本目標を達成するため、以下の3つを基本方針としました。

この基本方針は、美浜区の地域福祉を推進していく上での方針を示すものです。

《基本方針1》 住民主体による協働のまちづくり

誰もが安心して地域で暮らしていけるよう、日常的に顔の見える関係づくりを進めるとともに、災害時の支援や普段の見守り活動などをそれぞれの立場の人が、自身の強みを生かして身近な地域を支え、協力していく体制づくりを進めます。

< 施策の方向性 >

(1) 顔の見える関係づくり

(2) 安心、見守り体制の構築

《基本方針2》 誰もが暮らしやすい環境づくり

地域住民が、気軽に集い交流できる場づくりや健康づくり、ちょっとした「困った」を助け合える支え合い活動、情報が伝えやすい・伝わりやすい仕組みづくりなど、誰もが暮らしやすい環境づくりを進めます。

<施策の方向性>

- (1) 地域での居場所、交流の場づくり
- (2) 地域での身近な支え合い活動
- (3) 地域での健康づくり
- (4) 地域の情報を伝える、伝わる仕組みづくり

《基本方針3》 福祉を支える人づくり

住み慣れた地域で暮らしていくために、既存の地域活動の継続、地域で支え合う福祉意識の醸成、地域を支えるボランティアの育成や活動を促進します。

<施策の方向性>

- (1) 地域福祉、支え合いの意識を育む
- (2) ボランティアの育成・活用

以上の方向性を基に、今後検討を重ね、「具体的な取組み」、「重点取組地区」については、令和5年度中に実施する中間見直しの段階で策定します！
その間は、第4期計画の取組みを参考に、工夫しながら、できることに取り組みます！

具体的な取組みの検討

● 中間見直し

R4 年度

R5 年度

R6~8 年度